

別紙

温室効果ガス削減計画

1 事業の概要

- (1) 事業所の名称
府中市クリーンセンター
- (2) 事業所の所在地
府中市鵜飼町74番地2
- (3) 業種
廃棄物処理事業
- (4) 事業所位置図
別紙のとおり

2 計画の期間

本計画の期間は、令和4（2022）年度を基準年度とし、令和5（2023）年度から令和9（2027）年度までの5年間とする。

3 計画の基本的な方向

1 基本的な考え方

当施設は、市内から排出される廃棄物のうち、家庭系・事業系の可燃ごみを固形燃料化（RDF）する施設であり、温室効果ガス削減計画を実現するため、廃棄物の排出量の抑制とエネルギー使用量の削減を目標とします。

廃棄物の排出量の削減については、市民や事業者が、廃棄物の減量化・リサイクル等に関心を持ち、協力が得られるような活動や指導等の取組みを進めていきます。

また、エネルギー使用量の削減については、施設の効率的な運転管理を徹底していきます。加えて、目標年度に向けた数量的な目標である原単位を実現するための改善に取り組んでいきます。

2 方針

- 廃棄物の排出抑制やリサイクル等の推進のため、市民への啓発活動の推進や事業者への排出抑制の指導等を実施
- 効率的な運転管理の徹底
- 設備機器の点検・整備の方法の見直しと無駄なエネルギー使用の徹底究明
- 運転管理職員への具体的な改善方法の周知徹底

4 温室効果ガスの排出状況（二酸化炭素換算）

【エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果 ガスの種類	温室効果ガス排出量（t-CO ₂ ）	
	基準年度 令和4年度	直近年度 令和4年度
二酸化炭素	3,530	3,530

【非エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果 ガスの種類	温室効果ガス排出量（t-CO ₂ ）	
	基準年度 平成 年度	直近年度 平成 年度
二酸化炭素		

【その他温室効果ガス】

温室効果 ガスの種類	温室効果ガス排出量（t-CO ₂ ）	
	基準年度 平成 年度	直近年度 平成 年度
メタン		
一酸化二窒素		
その他 温室効果 ガス (HFC PFC SF ₆ NF ₃)		

5 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成4年度)	削減目標		目標年度 (平成9年度)
	排出量 (a)	削減率 (b)	削減量 (c)	排出見込量 (d)
エネルギー起源CO ₂	3,530	3	220	3,310
非エネルギー起源CO ₂				
メタン				
一酸化二窒素				
その他 温室効果ガス				
温室効果ガス 実排出量総計	3,530	3	220	3,310
温室効果ガス みなし排出量	3,530	3	220	3,310
目標設定の考え方	5年間で、3%の削減率を目標とする。			

※ 削減率(b) = (c)/(a) × 100 削減量(c) = (a) - (d)

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： 可燃ごみ処理量 (t)

単位：排出量(t-CO₂)，原単位量(kg等)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (令和4年度)			原単位 削減目標	目標年度 (令和9年度)		
	排出量 (a)	原単位 数値 (b)	原単位 (c)	削減率 (d)	排出 見込量 (e)	原単位 見込数値 (f)	原単位 見込 (g)
エネルギー起源CO ₂	3,530	7,417	0.475	3	3,310	7,182	0.461
非エネルギー起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
その他 温室効果ガス							
総排出量	3,530	7,417	0.475	3	3,310	7,182	0.461
エネルギー消費原単位 (原油換算k1)	1,513	7,417	0.203	3	1,414	7,182	0.196
目標設定の考え方	5年間で、3%の削減率を目標とする。						

※ 削減率(d) = {(c) - (g)} / (c) × 100 原単位(c) = (a)/(b) 原単位見込(g) = (e)/(f)

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置項目及び目標並びに具体的な取組み等

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
1	燃料使用量の削減	灯油の使用量を原単位で3%削減	<ul style="list-style-type: none"> 設備機器の点検・整備の方法の見直しと無駄なエネルギー使用量の徹底究明 運転管理職員への具体的な改善方法の周知徹底 効率的な運転管理の徹底
2	電気使用量の削減	電気使用量を原単位で3%削減	<ul style="list-style-type: none"> 設備機器の点検・整備の方法の見直しと無駄なエネルギー使用の徹底究明 運転管理職員への具体的な改善方法の周知徹底 効率的な運転管理の徹底 冷暖房温度の適正管理 使用していない空間の照明器具の消灯の徹底

※ 原単位で作成する場合は、数値目標欄の記載例中、「使用量」を「原単位」に適宜読み替えること

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
1			
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。

7 温室効果ガス削減計画の推進並びに実施状況の点検及び評価に関する方法等

(1) 推進・点検体制

エネルギー管理統括者	副市長
エネルギー管理企画推進者	総務課等担当者
管理指定工場代表者	環境整備課長
エネルギー管理員	環境整備課職員
該当事業所の実務担当	運転管理委託事業者（株）タクマテクノス府中事業所所長

(2) 実施状況の点検・評価

毎年度、定期的に温室効果ガス削減計画の取組状況の把握・点検及び問題点の検討、評価・見直し等を行い、継続的な向上を図る。

取組状況、点検、評価内容については、計画書とともに公表する。

(3) 計画書等の公表

府中市環境整備課に備え付けて閲覧する。